

電響社

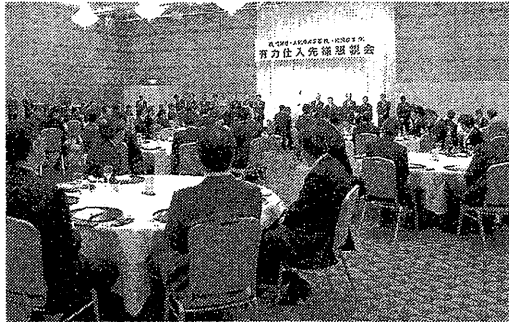
# 仕入先懇親会に101人参加

## 今後の方向性など示す

【神戸】電響社はこの席、グループ3社の幹部  
ほど、神戸市の神戸西神  
オリエンタルホテルで仕  
入先懇親会を開催した。  
同社、大和無線電器、梶  
原産業のグループの取引  
先101人の関係者が出  
席。グループ3社の幹部  
などと親睦を深めた。  
会は、同社で毎年行っ



あいさつする電響社  
の藤野社長



101人が出席した

ており、関西の各所で実施している。昨年は大津市で開催してお

り、会場を変えることで来場者を飽きさせない演出を施している。懇親会の冒頭には3社の幹部がそろい踏みし、あいさつを行ったほか、グループ

トップが状況や取り組み、今後の方向性を説明した。電響社の藤野博社長はあいさつで「第3四半期の売上げは前年比103%となるなど順調に推移している。近年では毎年2回としていた商談会を3回実施しているが、来年度も3回の開催を予定している。昨年も数字にこだわりたいと申し上げ

たが、今後もグループを挙げて数字にこだわった活動に徹する。来年3月には東京の御徒町に関東の拠点となるビルを完成させる。グループの拠点を発揮して取り組みを強化したい」と述べた。

また、大和無線電器の公文雅人社長も「電子部品は伸びを出せるように取り組みを強化している状況。家電製品も伸びており、これを継続させるためにも気を引き締めて取り組む。年度末に向けて緊張感をもって活動したい」とあいさつした。会は、電響社グループの幹部と取引先がテーブルにつき進行。アトラクションを交えながら和やかなムードが続いた。